

観察研究へのご協力をお願い

社会医療法人 博愛会では、以下に該当される患者様を対象とした
臨床研究を実施しております。

課題名 【 VMAT 患者別 QA におけるプラン複雑性指標を用いた
線量計算グリッド事前選択基準の検討 】

- 研究責任者：診療放射線技師 濱田 奈穂
放射線治療を安全に行うため、当院では治療前に必ずコンピューターを用いた「事前テスト」を行っています。しかし、複雑な治療においては、コンピューターの計算設定の都合により、テストの準備に時間（計算時間など）がかかってしまう課題がありました。
本研究では、患者さん一人ひとりの治療内容に合わせて、最もスムーズで正確な計算を行うための「ルールの基準」を見つけ出します。これにより、より安全で質の高い放射線治療を、スムーズに患者さんへ提供することを目指します。
- 研究の対象となり得る受診者様
2025 年 4 月 1 日から 2026 年 7 月 1 日までの期間に、当院にて強度変調定位放射線治療、前立腺に対する強度変調放射線治療、または乳腺と鎖骨上リンパ節に対する強度変調放射線治療を開始された方が対象です。
- 研究の方法
本研究では、過去の放射線治療および線量検証（事前テスト）で得られた以下の情報を、診療記録等より抽出し研究に使用します。

<調査項目>

- ・対象疾患（乳腺、前立腺、定位放射線治療）および治療部位、処方線量
- ・治療計画装置から抽出される治療計画の複雑さを表す指標
（平均リーフ開口幅：Ave. Gap、計画複雑性指標：Plan Cx、その他 MCSv、AAV、SAS などの関連指標）
- ・線量検証装置（ArcCHECK）を用いた計算グリッド 2.5 mm における検証データ
（可否判定指標： γ パス率）

なお、氏名、住所、電話番号など個人を直接特定できる情報は、解析用データには含めません。研究に使用する情報は研究用 ID で管理し、個人が特定されないよう十分に配慮します。

- 研究期間
倫理審査委員会承認日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日

● 情報の保管・管理

本研究は、相良病院のみで実施する単施設研究であり、他機関への情報提供は行いません。研究責任者は、研究等の実施に関わる文書（申請書類の控え、通知文書、研究対象者識別コードリスト、症例報告書、その他データの信頼性を保証するのに必要な書類または記録など）をさがらパース通りクリニック放射線治療管理室の鍵のかかるロッカーに保管します。

保管期間は、研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は研究結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間とします。

＜個人情報管理責任者＞

社会医療法人 博愛会 さがらパース通りクリニック 院長 土持 進作

● 資金と利益相反

本研究は、研究資金はなく、研究に関して開示すべき利益相反はございません。

※利益相反とは・・・

＊外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のことを指します。

● 研究成果の公表について

本研究で得られた成果は、個人が特定できない統計データとして、九州放射線技術学会大会（2026 年 11 月開催）にて発表予定です。

本研究の実施については、「社会医療法人博愛会 倫理委員会」で承認されています。お名前・住所などの個人情報が本研究で利用されることは無く、あなたのプライバシーは厳重に守られ、一切公表されません。

このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む実施についての情報を公開することが必要とされています。本研究について何か気がかりな点や、より詳しくお聞きになりたい点等ございましたら、下記相談窓口までお問い合わせください。

なお、本研究の対象に該当する場合であっても、ご自身の情報や画像情報が本研究に用いられることについて了承いただけない場合は、あなたの情報を本研究に用いることは致しません。その際は、遠慮なく下記「お問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

2026 年 7 月



＜問い合わせ 連絡先＞

社会医療法人博愛会 相良病院
放射線技術部 濱田 奈穂
099-224-1800（内線：5163）
（平日 9 時～16 時対応可）